

事業所名

すみれ南一色教室

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

令和8 年

2 月

日

法人（事業所）理念		・スタッフの笑顔が子どもとその笑顔を作る。 ・笑顔の連鎖を作り、地域社会に貢献する。								
支援方針		・笑顔で安心して過ごせる居場所となり、集団で過ごすことでコミュニケーション力を学んだり、思いやる気持ちが芽生えるような支援を行う。								
営業時間		9 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	○あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・毎日の健康管理と必要な対応を行い、子供たちのサインを見逃さず、心身の異変に気付けるよう観察を行います。 ・生活の流れ（靴の着脱・荷物の整理・手紙などの管理・手洗い等）を子ども達1人1人に合わせて実施し、習慣化できるように支援していきます。 ・排泄・食事・睡眠等の基本的な生活リズムを身に付けられるよう、決まった時間での誘導と支援を行います。								
	運動・感覚	・集団活動にて、運動やサーキットなど、体を使う課題を提供し、身体機能の維持・向上を図ります。 ・活動の中で楽しみながら体を動かしたり、指先を使ったりし、少しずつ出来るようになった喜びが感じられるように支援していきます。また達成感が味わえるようにし、自信へとつなげていけるようにします。								
	認知・行動	・生活や活動などを通して、数量・大小・色など、楽しみながら理解できるように支援していきます。 ・祝日や長期休暇の際には、平日に行くのが難しい場所にある運動公園や、自然学習ができる場所へ出掛けたりし、様々な体験ができるようにイベントを工夫していきます。								
	言語 コミュニケーション	・視覚でもわかるように絵カードやサインなどを用いて、言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。 ・自分の気持ちや思いなど、相手にも伝えることが出来るように言葉かけをしていき、相手にも思いがあることに気付けるように支援していきます。								
	人間関係 社会性	・1人1人の思いに寄り添った言葉かけをするように努め、子どもたちと職員との関係性を気付いていけるようにし、他社との交流の経験も積めるように支援していきます。 ・すみれでの集団生活を通して、ルールや順番を守ることの大切さを知らせ、スムーズに生活が送れるように支援していきます。								
家族支援		・LINE、送迎時の会議等で、情報共有すると共に、必要に応じて面談をし、不安や困りごとへの相談援助を行います。			移行支援		・学校や、関連している福祉施設と情報交換や担当者会議を行い、情報共有をしていきます。			
地域支援・地域連携		・地域イベントへの参加などを通して、地域との交流の機会を増やしていきます。			職員の質の向上		・全事業所合同での管理者会議の実施。 ・職員研修の実施。 ・BCP訓練の参加。 ・虐待研修の参加。			
主な行事等		・季節に合わせたイベント（夏祭り・芋ほり・ハロウィンパーティー・クリスマス会等） ・すみれ3施設での交流会。（沼津教室・南一色教室・下土狩教室）								